

そらこめ通信

No.73 2016年8月号

このたびは弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。日頃よりご愛顧頂いております皆様にはこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

概ね好天が続いた7月でしたが、下旬頃から荒れ始め、道内各地に大雨による被害をもたらしました。浦河町や上富良野町などでは避難勧告が出されるなど一時深刻な状況だったとお聞きしています。その雨もようやく峠を越え、夏らしい強い日差しが北海道にもやってきました。これから数日間は好天が続く予報が出されております。北海道民としては短い夏を精一杯楽しみたいと考えております。

さて、作物の出来の方ですが、今のところ概ね順調ではないかと思えます。6月の長雨で少し遅れ気味だった水稻も、7月前半の好天により平年並みまで回復していると思われまます。このまま何事もなく出来秋を迎えられることを望むばかりです。

7月31日(日)午前11時より、岩見沢市においてグループ会社社員(家族含む)を対象にした焼き肉パーティが開催され、弊社も参加してまいりました。場所は昨年末に完成した新社屋の駐車場です。この事務所には、岩見沢市に本社を置くグループ企業3社が入っております。当日は、この場所で会議が予定されていたため8時30分には現地入りしたのですが、駐車場では既に若手社員を中心に会場の設営が始まっておりました。新社屋については、家族へのお披露目も兼ねているということで、社屋内には、各社の仕事の内容が家族にも判るよう多くの写真が貼り出されておりました。普段、自分の夫や父親がどのような場所で働き、どのような仕事をしているのか、家族みんなが理解を深めるきっかけになったのではないかと思います。クオリティの高い仕事は家族の支えがあってこそ叶えられるものです。訪れた子供たちの笑顔を見ているだけで、より一層ビールが美味しく感じられた一日になりました。



7月1日、地元農業者が集まり、農業用ダム(大枝沢貯水池)のほとりに祀られている水神宮に参拝しました。毎年、この時期に開催されている大切な行事のひとつです。農業者にとって、水は何よりも重要な資源です。



畦畔の草刈り(7月6日)



シカの食害にあった水田(7月6日)



ダリアを梱包する木村社長(7月13日)



ダリアの選定作業(7月15日)



圃場の大規模化が進む(7月18日)



コスモスの種を植える穴を開けているところ(中)と種植え作業(右)(7月21日)



ソバ畑一面に咲いたソバの花(左)(中)~観光資源としても一見の価値あり(7月23日)



コスモスの芽が出てきました(7月24日)



稲の方はちょうど出穂の時期(7月24日)



ダリアの葉かき作業(7月27日)



グループ企業のイベントに参加(7月31日)



岩見沢市に新築された事務所の駐車場でグループ職員の家族を招き焼き肉パーティが開催されました(7月31日)

新社屋ができて初めて開かれたこの催しでは、弊社のコメをゲーム等の景品としてたくさん使って頂きました。焼き肉パーティの会場には、子供たちのために射的ゲームやストラックアウト、ボールすくい、わたあめ機などが並べられており、子供たちを飽きさせない工夫が随所に見られました。とかく閉鎖的になりがちな我々の業界ですが、こうして家族共々楽しみ、さらに自身の夫や父親の仕事について理解を深めてもらう工夫は大事なことだと改めて感じました。

インターネットで美味しいお米!

(株)空知こめ工房 ホームページ
<http://www.sorachi-kome.jp/>
ブログ「生産日誌」更新中です